

TSURUMAKI News

医療法人社団 三喜会
鶴巻温泉病院

湘南メディカルセンター
湘南リハビリテーションセンター

2012 初夏号

広報誌(季刊)14号 発行24年5月



画と書 中島 拓男 様 (ご入院中)

「心のオアシス
くやさしいは美しい」(右)
色に魅せられて描きました。

「竹を味わって下さい」(左)
冬の寒さをしのいで芽を出す
生命力が私を元気づけてくれた。



新理事長のご挨拶



理事長
藤田 力也

当法人の設立者である荒井喜八郎の会長就任と同時に新年度より理事長に就任いたしました。わたくしは鶴巻温泉病院、横浜新緑総合病院でそれぞれ院長を務めておりました。

新年度に改定されました医療保険の点数はわずかに0.004パーセント、介護報酬は1.2パーセント（介護職員の待遇改善費用を含んで）ではございましたが、マイナス改定にならず幸いでございました。訪問看護・認知症などが加算の対象になったことは喜ばしいことです。

医療制度は人間生活の根源を守ることにあります。一方、医療を生産的な産業とみる向きもあって、周辺産業の取り組みが盛んになってまいりました。わが国は先進国の仲間でございますから、これから求められる医療発展の方向は介護などを中心にしたソフトな人的資源の活用などでございましょう。医療にはこれから期待される認知症や緩和ケアなど多面な未解決の構造が含まれていると感じております。さらに良質で配慮の行き届いた医療の提供を目指してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



contents

院長室より	2
患者さまの声	2
機能別病棟	3
地域連携サービス室	3
倫理規定	4

夢があるから、がんばれる。

わかしたいに、ロマンスカーで
また箱根に行こうね。

曾我部祥子



鶴巻温泉病院(湘南リハビリ)下棟
郵政番号11504

ご電話 0429-1311-46

鶴巻温泉病院 院誌



回復期リハビリテーション 一般病棟・療養病棟

医療法人社団 三喜会
鶴巻温泉病院

院長室から 平成 24 年度の病院の方針と目標



鶴巻温泉病院 院長

鈴木 龍太

新しい出発です。

春になり、鶴巻温泉病院にも大勢の新人が入職してきました。若い人たちの希望にあふれた気持ちとエネルギーを大切に、鶴巻温泉病院の力にしていきたいと思ひます。

医療法人社団 三喜会
平成24年度 入職式



入職式で祝辞を述べる
荒井喜八郎会長

平成 24 年度の病院の方針と目標が決まりました。皆で力を合わせて目標を達成していきます。

方針 工夫して進化するスーパー鶴巻温泉病院

- ☆患者さんに選ばれる病院
- ☆職員が働いていることを自慢できる病院
- ☆時代にあった慢性期病院として進化する病院

そのために次のことを目標に掲げます

①患者さんの QOL 向上

- ・楽しく食事できる環境を提供する
- ・身体拘束を避ける工夫をする

②職員の QOL 向上

- ・就職したくなる病院になる工夫をする
- ・ワークライフバランス(仕事と生活の調和)を実現する工夫をする

③チーム医療の質的強化・推進

- ・クリニカルインディケータ(臨床指標)の利用と結果公表を行う
- ・論文作成を支援する
- ・第三者評価の実施 医療機能評価機構、慢性期医療の質の評価を受審する



患者さまの声



患者さまからのご意見・評価などを紹介します。

『季節を感じる配慮に感激しました』… ご意見箱投書より

私は昨年12月に入院し、お世話になっている者です。病室内は、各種イベント以外季節を感じる事がなかったのですが、リハビリ室に行くたびに、室内に飾ってある手ぬぐいの絵柄を見て季節を感じ、楽しみにしております。この気持ちを持つのは私一人ではないと思ひます。聞けば、男性のリハビリ士が掛け替えているとのこと。感激致しました。このせちがない世の中にほっと温かさを感じる行動に大きな感謝をしております。



『職場復帰を果たすことができました』… 退院患者さまアンケートのご意見より



入院中は、病院のスタッフの方々に大変お世話になりました。お陰様で体調も回復し、職場復帰を果たすことができました。本当に貴病院でリハビリを受けることができ、幸いでした。面会時の職員の対応も感じが良かったです。色々な面での設備も整っていて、リハビリには最適な環境だったと思ひます。退院時に備えての院外訓練などの配慮が有難かったです。

機能別療養マネージャーからのメッセージ

介護保険療養病棟

介護保険療養病棟は、3病棟180床を有し、要介護度4と5の方が大半を占めています。脳血管障害や心疾患・悪性腫瘍・認知症・骨折等様々な疾病・疾患を抱えながら療養を必要とする患者さんが対象となります。また、在宅療養で過ごされている方の短期入所も受け入れています。

私達職員は、常に患者様の個別性を大切にしたケアを目指し、QOLの保持・残存機能を重視した生活リハビリや、レクリエーションにも力を入れています。平均年齢が82.5歳とご高齢の方が多く、ご家族の気持ちを受け止め、個々の人生をも考慮した入院生活が送れるよう、チーム(医師・看護・介護・ケアマネージャー・リハビリ・栄養科等)で援助していきます。



介護保険療養病棟
看護科長 市川 多佳子

神経難病リハビリセンター・特殊疾患病棟

今を生き抜くサポートを行うため、特殊疾患病棟(2階西病棟)では『心に寄り添う看護・介護』、神経難病リハビリセンター(2階東病棟)では『生きる力に寄り添う看護・介護』を病棟のビジョンに掲げ、チーム一丸となり、患者様・ご家族に対して質の高いケアを提供できるよう日々努力しております。限られた人員の中で、いかにして患者様・ご家族の想いに寄り添い、その時々で必要とされているケアをタイムリーに提供できるかが、私たち看護・介護職に求められている大きな役割です。そして、多くの患者様・ご家族との関わりを通して、専門職としてのやりがいを見出すことはもちろん、私たち自身がひとりの人としても日々成長することが、更に質の高いケアを提供することに繋がるのだと考えています。患者様・ご家族・職員が今を共に生きていると実感できるような病棟づくりを目指し、2病棟間での連携を強化しながら、管理者として日々努力して参ります。



神経難病・特殊疾患病棟
看護科長 柏木 真里子

室長紹介 地域連携サービス室 室長 西倉 さき子



前列左より 日比 長屋 鈴木 西倉 荒井
課長 医長 院長 室長 係長

地域連携サービス室は入院から退院をシームレスに継ぐため、別々の部署で行われていた入院相談、病床管理、退院支援を一つの部署に統合し、多職種が集まる部署となりました。メンバー構成は医師兼任1名・

ケアマネージャー3名(看護師)・ソーシャルワーカー10名・入院相談担当3名・クラーク1名・課長・室長の総勢20名です。多職種で入院支援から入院中、退院、退院後支援をスムーズに行っています。また地域連携として①病院見学会及び地域公開セミナーを2ヶ月ごとに定期開催②広報誌「鶴巻ニュース」を年4回発刊、秦野・伊勢原地域を中心に県内はもとより都内の病院にもお届けしています。

ソーシャルワーカー10名・ケアマネージャー3名(看護師)・入院相談員3名による手厚い支援は鶴巻温泉病院の自慢です。このメンバーで591床の病床を管理し、病院運営の一旦を担っています。

職業倫理規程

全職員

1. 患者さま及びご家族の人権や価値観、習慣、精神的信念、希望が尊重される環境の実現に努力します。
2. 常に社会人としての信頼を損なわないよう、品行高く維持します。
3. 常に健康に留意し、職務に支障を来さないように努めます。
4. 常に最良の医療・療養環境を維持する為に、自ら率先して働き、又、他職種との協働を惜しみません。
5. 業務上知り得た個人情報は守秘し、これを共有する場合は、それが患者さま・ご家族にとって必要であるとの適切な判断に基づいて行います。
6. 業務を他の人に任せるときは、相手の能力を正しく判断し、委譲による弊害は起こしません。
7. 院内外の活動に積極的に参加することにより、正当な社会的・経済的・労働的地位の確立と維持に参画します。

臨床倫理規程

1. 医療の質を高め、維持する為に知識・技術の習得に努め、全ての患者さまに対し医療者としての自覚と責任を持って接します。
2. 患者さまのライフスタイルの多様化に配慮し、個人の価値観や権利を尊重した医療を提供します。
3. 患者さまの治療は医師及び多職種との協働によりその方針を決め、医療チームとして対応します。
4. 患者さまに対する医療が協働者又は他の者によって危険に晒される恐れのある時は、患者さまの安全を確保する為、適切な対応を行います。
5. 患者さま（状況によってはご家族）が治療方法について自己決定できるように、病状など十分な説明を行い、理解と選択を前提としたインフォームド・コンセントを実践します。
6. また、専門治療を行う他の病院の情報提供を行い、セカンドオピニオンにも対応します。
7. 患者さまが積極的治療を希望されない場合は、生命に関する倫理・社会通念を考慮し、患者さまの希望を最優先とした安らかな治療を心がけます。
8. 患者さまが信仰上の理由から希望又は拒否する医療行為については、専門的知見に基づく情報提供を行い、患者さまの権利を尊重しつつ、十分な理解を得た上で行います。
9. 終末期には、あらゆる角度から苦痛の緩和と安楽に配慮し、人としての尊厳を護り生涯を生き抜いたとの満足が得られるよう、また、そのご家族も患者さまの看取りに満足できるようにします。

医療法人社団 三喜会 鶴巻温泉病院

〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北1-16-1
TEL 0463(78)1311 FAX 0463(78)5955

診療科：内科、神経内科、
リハビリテーション科、歯科

病床数：591床



● 湘南リハビリテーションセンター

回復期リハビリテーション病棟入院料 2 206床

● 湘南メディカルセンター

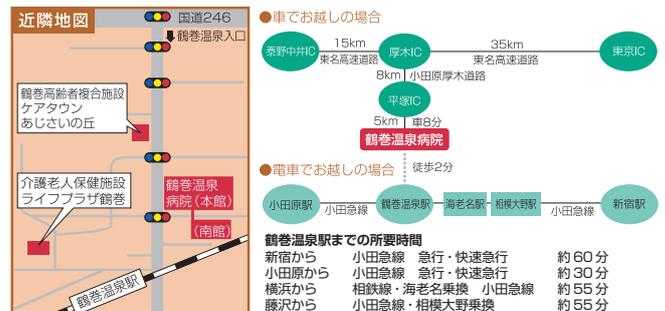
障害者施設等入院基本料（神経難病リハビリセンター）60床
療養病棟入院基本料 1（医療保険適用療養病棟）60床
一般病棟（緩和ケア病棟）25床
特殊疾患病棟入院料 1（特殊疾患病棟）60床
療養型介護療養施設サービス費（I）（介護療養型医療施設）180床
病院療養病床短期入所療養介護費（I）

● 外来診療時間

【月～金】 14:00～16:30

【土】 9:30～13:00（日曜日・祝日は休診）

● 交通案内



送迎バス つるまきシャトル 運行中

平塚駅南口 JA 農協ビル前 ↔ 鶴巻温泉病院 南館

【時刻表】

JR平塚駅南口 (JA農協ビル前)
10:40
13:40
15:40
鶴巻温泉病院 南館 (湘南リハビリセンター)
14:30
17:00

定員25名



▲ 乗降場所 (JR平塚駅南口)

地域連携サービス室

☎ 0463-78-1319

入院相談専用ダイヤル

☎ 0120-131146

ご意見フリーダイヤル (ペイシェント・ベル)

☎ 0120-250646

